

平成29年度「土砂災害・全国防災訓練」実施事例（磐田市豊岡東地区）

【訓練概要】

静岡県磐田市では、6月4日（日）の「土砂災害・全国防災訓練」全国統一日に、豊岡東地区の住民を対象に避難訓練を実施しました。本訓練では、実災害を想定し、地域が主体となって実動訓練を行いました。また、**地域住民と社会福祉施設職員に向けて、県職員、市職員による土砂災害に関する講習会**を行い、危機意識の向上を図りました。

当地区では、訓練に先立ち、**世帯台帳や安否報告様式の作成、図上訓練**を行っています。

1) 実施日

平成29年6月4日（日） ※全国統一日

2) 実施地区名

静岡県磐田市豊岡東地区

3) 講習会開催場所

豊岡東交流センター

4) 参加人数

260名（うち住民は177人）

5) 参加機関

豊岡東地区自主防災組織、豊岡東地区住民
磐田市消防団、警察署、社会福祉施設職員
磐田市、静岡県

6) 実施訓練内容

- ・土砂災害警戒情報をうけた避難勧告等の発令
- ・情報収集伝達訓練
- ・関係機関による広報活動
- ・土砂災害に関する講習会

7) 工夫した点

- ・実災害を想定し、地域主体で準備を進めた。訓練当日も、避難誘導は行わず、住民に自ら動く意識を持つよう促した。
- ・準備、勧告、指示、解除と全ての避難情報を発令し、講習会ではそれぞれの取るべき行動の違いを伝えた。



避難行動の様子



情報収集伝達訓練の様子



県職員による土砂災害防止講習会



避難所開設班員の様子